



令和3年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

令和3年2月10日

上場会社名 株式会社アビスト 上場取引所 東  
 コード番号 6087 URL <https://www.abist.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 進 勝博  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 進 顕 (TEL) 0422-26-5960  
 四半期報告書提出予定日 令和3年2月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 令和3年9月期第1四半期の連結業績(令和2年10月1日～令和2年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
3年9月期第1四半期	2,319	△0.7	232	△19.3	284	△4.7	200	8.8
2年9月期第1四半期	2,336	2.6	288	△37.9	298	△36.7	184	△41.6

(注) 包括利益 3年9月期第1四半期 209百万円( 2.0%) 2年9月期第1四半期 205百万円( △31.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
3年9月期第1四半期	50.34	—
2年9月期第1四半期	46.26	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
3年9月期第1四半期	7,627	5,572	73.1
2年9月期	8,149	5,769	70.8

(参考) 自己資本 3年9月期第1四半期 5,572百万円 2年9月期 5,769百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2年9月期	—	0.00	—	102.00	102.00
3年9月期	—	—	—	—	—
3年9月期(予想)	—	0.00	—	102.00	102.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 令和3年9月期の連結業績予想(令和2年10月1日～令和3年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,410	△5.9	280	△46.7	280	△43.7	200	△39.9	50.25
通期	9,570	3.3	675	△18.8	700	△14.2	490	250.8	123.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 ー社(社名)ー 、除外 ー社(社名)ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

3年9月期1Q	3,980,000株	2年9月期	3,980,000株
3年9月期1Q	344株	2年9月期	294株
3年9月期1Q	3,979,694株	2年9月期1Q	3,979,775株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	1
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に対するワクチンの承認によって、今年後半にはパンデミックが収束に向かうとの期待が高まっているものの、新たな感染の波や、ウイルスの新しい変異種が見通しにとって懸念の種となっています。先行きについては、異例の不確実性が高い状況である一方、ワクチンや主要国における追加的な政策支援により成長の回復が予測されています。

我が国経済においては、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にありますが、各種政策の効果や海外経済の改善もあって、持ち直しの動きがみられます。先行きについては、国内外の感染拡大による下振れリスクの高まりに十分留意する必要があります。また、金融資本市場の変動等の影響を注視する必要があります。

当社グループが主力事業を展開する自動車業界及び自動車部品業界においては、一部で半導体不足による生産調整の動きがみられるものの、新型コロナウイルス感染症拡大による需要の落ち込みが回復し、当初の計画通りの生産活動に戻る動きや、研究開発予算も維持していくものとみられます。当社が主力とする設計開発アウトソーシング事業は生産の上流工程である為、自動車メーカーの工場稼働停止や減産が、契約解除等の直接的な影響は少ないものとみておりますが、新型コロナウイルス感染症の流行が長期化、さらに深刻化した際などには業績に影響を及ぼす可能性もある為、引き続き、業界の動向に注視する必要があります。

以上のような事業環境のもと、当社は主力事業である設計開発アウトソーシング事業における請負業務の拡大を中心に、積極的な事業推進に励んでまいりました。その結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの売上高は23億19百万円（前年同期比0.7%減）、営業利益は2億32百万円（同19.3%減）、経常利益は2億84百万円（同4.7%減）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は2億円（同8.8%増）となりました。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

#### ①設計開発アウトソーシング事業

当セグメントにおきましては、売上高は22億25百万円（前年同期比0.4%減）となり、セグメント利益（営業利益）は4億32百万円（同18.0%減）、セグメント利益（営業利益）率19.4%となりました。技術者稼働率が高水準で推移した一方、次の成長に向けたOJT教育の強化により技術者一人当たりの売上高が減少したことにより、減収減益となりました。

#### ②3Dプリント事業

当セグメントにおきましては、DfAM（3Dプリント向け設計）関連を含めた提案営業を積極的に実施した結果、売上高は、25百万円（前年同期比8.5%増）となり、セグメント損失（営業損失）は10百万円（前年同期はセグメント損失（営業損失）49百万円）となりました。

#### ③美容・健康商品製造販売事業

当セグメントにおきましては、美容商品のテレビ通販放映による売上が減少した一方で、水素水のOEM受注や広告宣伝・販売促進費を含む経費の見直しを実施した結果、売上高は45百万円（前年同期比18.3%減）、セグメント損失（営業損失）は13百万円（前年同期はセグメント損失（営業損失）47百万円）となりました。

#### ④不動産賃貸事業

当セグメントにおきましては、賃貸物件が引き続き高稼働した一方で、三鷹の賃貸物件の不動産取得税支払いが生じた結果、売上高は23百万円（前年同期比2.9%増）となり、セグメント利益（営業利益）は2百万円（同81.1%減）、セグメント利益（営業利益）率9.1%となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は76億27百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億21百万円の減少となりました。これは、主に配当金の支払いにより現金及び預金が減少したことによるものです。

負債合計は20億54百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億25百万円の減少となりました。これは主に賞与引当金の減少によるものです。

純資産合計は55億72百万円となり、主に配当金の支払いにより前連結会計年度末に比べ1億96百万円の減少となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、令和2年11月11日に公表いたしました業績予想に変更はありません。今後、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には速やかに開示する予定であります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和2年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (令和2年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,017,873	2,635,332
売掛金	1,235,380	1,196,711
仕掛品	47,257	64,281
原材料	34,834	39,005
その他	146,152	147,208
流動資産合計	4,481,497	4,082,540
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,204,945	1,193,753
土地	1,323,948	1,323,948
その他(純額)	166,692	151,946
有形固定資産合計	2,695,586	2,669,648
無形固定資産	238,819	227,996
投資その他の資産	733,185	647,153
固定資産合計	3,667,591	3,544,798
資産合計	8,149,089	7,627,338
<b>負債の部</b>		
流動負債		
短期借入金	50,000	50,000
未払金	562,390	718,220
未払法人税等	172,753	16,651
賞与引当金	347,614	—
その他	354,730	392,704
流動負債合計	1,487,489	1,177,576
固定負債		
役員退職慰労引当金	245,002	222,739
退職給付に係る負債	563,112	570,520
その他	83,966	83,669
固定負債合計	892,081	876,929
負債合計	2,379,570	2,054,506
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,026,650	1,026,650
資本剰余金	1,016,650	1,016,650
利益剰余金	3,878,445	3,672,841
自己株式	△929	△1,081
株主資本合計	5,920,816	5,715,059
その他の包括利益累計額		
退職給付に係る調整累計額	△151,297	△142,227
その他の包括利益累計額合計	△151,297	△142,227
純資産合計	5,769,519	5,572,832
負債純資産合計	8,149,089	7,627,338

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 令和元年10月1日 至 令和元年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 令和2年10月1日 至 令和2年12月31日)
売上高	2,336,580	2,319,198
売上原価	1,664,219	1,728,211
売上総利益	672,360	590,986
販売費及び一般管理費	383,742	358,141
営業利益	288,617	232,844
営業外収益		
受取配当金	1,144	—
受取手数料	333	175
投資有価証券売却益	8,161	—
助成金収入	330	51,862
その他	392	40
営業外収益合計	10,361	52,078
営業外費用		
支払利息	116	46
営業外費用合計	116	46
経常利益	298,862	284,876
税金等調整前四半期純利益	298,862	284,876
法人税、住民税及び事業税	4,301	4,627
法人税等調整額	110,456	79,923
法人税等合計	114,758	84,550
四半期純利益	184,104	200,325
親会社株主に帰属する四半期純利益	184,104	200,325

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 令和元年10月1日 至 令和元年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 令和2年10月1日 至 令和2年12月31日)
四半期純利益	184,104	200,325
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14,288	—
退職給付に係る調整額	6,996	9,069
その他の包括利益合計	21,285	9,069
四半期包括利益	205,390	209,395
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	205,390	209,395
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 令和元年10月1日 至 令和元年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	設計開発 アウトソーシ ング事業	3Dプリント 事業	美容・健康商 品製造販売 事業	不動産賃貸 事業			
売上高							
外部顧客への売上高	2,235,591	23,182	55,141	22,664	2,336,580	—	2,336,580
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	114	—	114	△114	—
計	2,235,591	23,182	55,256	22,664	2,336,694	△114	2,336,580
セグメント利益又は 損失(△)	526,983	△49,690	△47,803	11,287	440,777	△152,159	288,617

(注) 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益又は損失(△)の調整額△152,159千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自 令和2年10月1日 至 令和2年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	設計開発 アウトソーシ ング事業	3Dプリント 事業	美容・健康商 品製造販売 事業	不動産賃貸 事業			
売上高							
外部顧客への売上高	2,225,599	25,143	45,122	23,332	2,319,198	—	2,319,198
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	31	—	31	△31	—
計	2,225,599	25,143	45,153	23,332	2,319,229	△31	2,319,198
セグメント利益又は 損失(△)	432,007	△10,591	△13,747	2,129	409,797	△176,952	232,844

(注) 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益又は損失(△)の調整額△176,952千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。